

第12回小児在宅医療実技講習会の開催について

この度、本会と兵庫県小児科医会の共催により、標記講習会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

1. 開催日時：令和8年2月8日（日） 9：30～12：40
2. 開催方法：兵庫県医師会館とWeb（Zoom）配信によるハイブリッド開催
3. 対象：すべての職種（医療的ケア児の保護養育者の参加も歓迎します）
4. 定員：現地参加100名・リモート参加は制限なし
5. テーマ：「医療的ケア者の生活・人生を考える」
6. 内容：兵庫県内で医療的ケアを必要とする小児は800名以上を数えますが、彼ら・彼ら医療的ケア児は確実に「医療的ケア者」となっていきます。年齢的には18歳、高等教育を修了した後に、日々の居場所としての学校は利用できなくなり、うまく成人としての福祉通園等に繋がるのか。就労の機会は無いのか、レスパイトの利用は十分なのか。そもそも医療面での成人移行にも大きな不安がある状況です。
今回の実技講習会のテーマとして「医療的ケア者」を取り上げ、法律や制度を熟知することで、補助や支援を最大限に享受できるようすることを目標に掲げました。正直、多くの問題点を有している状況にありますが、新たな取り組みも始まっています。
7. 申し込み方法：本会ホームページ(<https://www.hyogo.med.or.jp/>)内の本講習会についてのページに設置しているフォームまたはQRコードから令和8年1月26日（月）までにお申し込みください。
事前登録が必要ですが参加無料です。
申し込みはこちら→ (<https://forms.gle/mE9pEw6L5aTHQ5yw8>)



プログラム

司会：兵庫県医師会 理事
兵庫県小児科医会小児在宅医療委員会 担当理事 宇宿 智裕

時間	内容		日医生涯教育	
			単位	CC
9:30～9:35	開会挨拶	兵庫県医師会 理事 宇宿 智裕		
9:35～10:00 25分	講演①	医療的ケア児から「者」への移行課題 県医療的ケア児支援センター長 常石 秀市 氏		
10:00～10:20 20分	講演②	移行期医療とは 県移行期医療支援センター長 尾藤 祐子 氏		
10:20～11:20 60分	講演③	児童期から成人期への福祉制度・意思決定支援について 川西さくら園 相談支援 医療的ケア児等コーディネーター（市配置） 神谷 宣 氏	1.0	13
11:20～12:00 40分	講演④	医療的ケア児・者とのACP（advanced care planning） 甲南女子大学人間科学部総合子ども学科 教授 八木麻理子 氏	0.5	2
12:00～12:05	閉会挨拶	兵庫県小児科医会 会長 辰巳 和人		
12:10～12:40 30分	実技	経管栄養と吸痰・気切管理の実技講習		

※本講習会は兵庫県の補助金「小児在宅医療人材育成基盤整備事業」を活用して開催